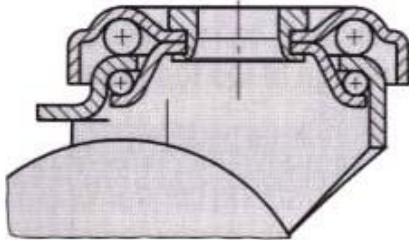


	車輪径	車輪幅	軸径	軸幅	タイヤ重量(g)	耐荷重(kg)	全高	スィベルプレート	オフセット	重量(kg)
EA986GF-11	50	18	6	22.5	70	40	69	43	25	0.18
EA986GF-12	75	25	6	30	150	60	98	43	29	0.3
EA986GF-13 (ネジ式自在キャスター)	100	25	6	36	180	70	122	43	35	0.4

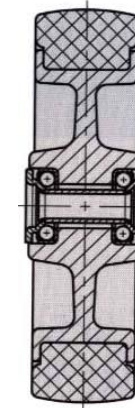
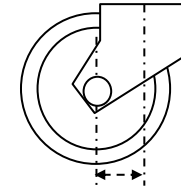
- ネジサイズ M10×30mm(ピッチ1.5mm)
- ソリッドゴムタイヤ
- 後輪用
- ブレーキ付(スィベル・タイヤを固定)ストップフィックスタイプ

- ブラケット部 スチール製



注油済みで通常条件下ならメンテナンスフリー

- タイヤ部 ソリッドラバー製
低摩擦、低騒音、希釈酸などに抵抗がありますが
オイルにはむいていません。
リム部分はナイロン製(ポリアミド)
耐衝撃性があります。
- 使用温度範囲 -20℃～+60℃まで
- ボールベアリング入り



(参考)

ベアリングの種類

- ・ プレーン保持…シンプルで低コスト・耐腐食性のホイール保持方法。通常、メンテナンスはいらぬ器具や装置に使われており、遅い速度と断続的な仕様で装置を運ぶ
- ・ ローラーベアリング…丈夫で抵抗があり、特にメンテナンスはいらぬスチールあるいは、プラスチックのかじにぴったり合せたスチールローラーから成っている
- ・ ボールベアリング…高い負荷容量に耐えられる仕組みになっており、環境的な影響に抵抗がある。主に機械的に厳しい輸送装置や負荷に耐えられるホイールに使われる。構成は固くした内側のリングと外側のリングで囲っており、ボールかごに保護された固いボールから成っている

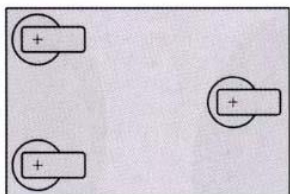
ブレーキシステム

- ・ ストップーフィックス …普通のトランスポートキャスター用ブレーキシシステム
- ・ ストップートップ …大きな負荷が車輪やキャスターにかかっても、ロックできるシステム

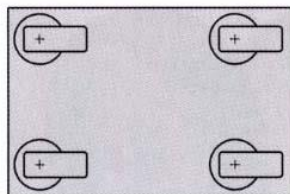
プレーン保持 ローラーベアリング ボールベアリング



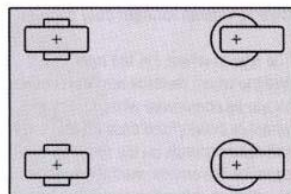
○ キャスターの配置例



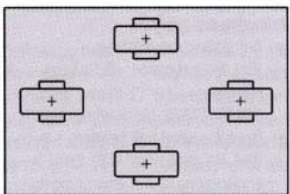
○ スイベルキャスター×3
小負荷用。まっすぐの軌道は操作しにくい。



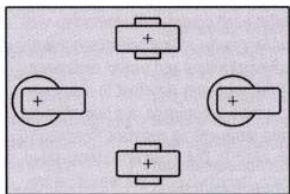
○ スイベルキャスター×4
制限された場所に。まっすぐの軌道はやや制御しにくい。



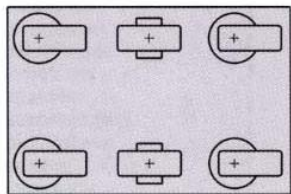
○ スイベルキャスター×2
固定キャスター×2
一般的配置例。制限された場所に。



○ 固定キャスター×4
経済的。まっすぐな軌道に最適。傾斜しやすい。



○ スイベルキャスター×2
固定キャスター×2
まっすぐな軌道に最適。スポットの方向転換もok。やや傾斜しやすい。



○ スイベルキャスター×4
固定キャスター×2
経済的とはいえないが重量物及び長距離に。

○ キャスターの個数と負荷の関係式

T=複数のキャスターで耐え得る荷重。

E=輸送物の静荷重

Z=最大追加負荷

n=キャスター数

S=安全係数(状況によるが1.3~2.0とする)

$$T = \frac{E+Z}{n} \times S$$

○ より一般的式

総荷重の限度=1ヶあたりの許容荷重XnX0.8